

八王子

サークル

かわらばん 96

授業で出会うあれやこれや

初めて K さんが参加されました。

「学習したことをすぐに忘れてしまう」

「それは自然なこと。同じことを何回も説明できるチャンスと考えたらいいのではないか。説明をした直後に『〇〇って何ですか』と言われたときはカッとしたが、再度の説明で理解を確かにすると思えばいいですね」

など、日頃の授業で出会うあれやこれやを語り合いました。抱えている課題は皆同じですね。話すと気分が楽になります。楽しい会話でした。

生徒が「分からない」と言ったときにチャンスです。

【おもちゃ箱】

ピッタリ重ねる：合同な図形 2 枚を適当に重ねます。1 点を押さえて上に載せた図形（紙）を回転させると、下に置いた図形にピッタリと重なります。その 1 点を見つけてください。「不動点」です。（資料）

【実践報告】

1. 方程式を解く（増渕さん）

大きな天秤が登場します。幅 3cm、長さ 1m くらいの木の角棒の両端近くにフックが取り付けられてあり、そこにホワイトボードをぶら下げたものが天秤です。少量の水を入れたペットボトルと、おにぎり形をした容器△が比較する道具です。どれにもマグネットが貼り付けられています。

左側のホワイトボードにペットボトル 2 本と△1 個、右側のホワイトボードに△5 個を貼り付けます。これを利用して、等式の性質を確認し、「移項」を理解する。さらには 1 次方程式を解く過程を確認していく。

大きな教具が生徒の目を引きつけ、理解を助けるに間違いありません。ペットボトルは、入れる水の量を調整すればどんな相手の重さにも対応できます。

文字で戸惑っている生徒の様子や、 $5x+2=2x+12$ の移項についての議論などの話がありました。

2. 教科通信（市橋）

（別紙）

（参加者 3 名）

集会の案内

東京地区数学教育協議会では、毎月 1 回「月例研」と称する研究会を開催しています。小学校と中・高の 2 つの分科会があります。どなたでも参加できます。市橋まで問合せください。

10 月 18 日（土）14：30～17：00（オンライン）

11 月 15 日（土）14：00～17：00（明星学園、JR 吉祥寺）基礎講座

今度は 10 月 31 日（金）18：30～20：30

八王子クリエイイトホール（10 階）第 4 学習室

（内容）おもちゃ箱（教具作り）と実践報告

※事前の参加申し込みは不要です。近くの人をさそって、当日、直接会場においでください。

※会場費 100 円

※問い合わせ先：市橋公生 〒193-0803 八王子市檜原町 980-145

TEL・FAX：042-625-2286 Mail アドレス：kimio184@nifty.com

次回は、11 月 28 日（金）18：30～20：30 八王子クリエイイトホール（10 階）第 4 学習室